

カラー 特集	2
第37回全国中学校大会	
カラー ハイライト	6
第24回全国ホープス大会	
カラー ハイライト	8
平成18年度秋季関東学生リーグ戦	
グラフィック 特集	10
第37回全国中学校大会	
大会ハイライト	16
中学校ブロック大会	
大会ハイライト	18
第24回全国ホープス大会	
マンガ・はみだしレポート	22
育徳クラブ(大阪)ほか	
大会ハイライト	23
平成18年度秋季関東学生リーグ戦	
大会レポート	27
日韓学生交流会	
大会レポート	28
東アジアホープス大会	
大会レポート	29
田公立大学選手権大会	
大会ハイライト	30
第18回関正子杯小中学生大会	
アスリートファイル	32
森蘭美咲(青森山田中)	



7月23日、山梨県(山梨)で行われた第1回全卓協会大会



ユーアイ祭りの女子Cランク①で優勝した酒井・柳田組

フロントランナー	34
湯原美保(東京富士大学コーチ)	
この人のこの言葉	36
藤井基男(卓球愛好家)	
練習のヒント	38
織部幸治(ITS三鷹代表)	
新・中学生のための技術講座	40
田村明人(元群馬県中体連委員長)	
アープでワープ	43
山中教子(サウンド球貴代表)	
大会レポート	53
ユーアイ祭り	
各地ラージボール大会	54
第5チャンネル	44
ピンポン東西南北	46
各地レポート	47
みんなのコーナー	56
編集室	56

Message

地球環境の保護は、全世界の関心事になっている。身近なところではフロンガスを使った冷蔵庫の生産は終わり、スプレー缶なども代替品が登場している。卓球界も揮発性有機溶剤を使用した接着剤の禁止に向けて動き出した。

今回対象になるのは、小学6年生以下の選手で、国内は来年4月1日より使えなくなる(揮発性有機溶剤とは、グルー、ラバーダイン、クリーナー等を指す)。

日本卓球協会の木村興治専務理事は、04年のITTF理事会で提案し、「07年9月1日から全面禁止と決まりましたが、今年4月の同理事会で1年延長案が認められ、08年9月1日から全面禁止となりました」と話す。

このように世界は1年延長となったが、国内は一足先

にスタートする。

「6月の理事会で小学6年生以下の選手は、禁止しようと提案したところ、満場一致で了承されました。これも国内の指導者は、卓球は健全なスポーツでありたいということと、環境問題を真剣に考えているということがいえると思います」(日本卓球協会の白川誠之事務局長)。

ニッタクでは、有機溶剤に代わる商品として「水溶性接着剤」(のりキッド)と「両面接着シート」を発売する。また、ノングルー対応型のラバー「ハモンドX」はすでに発売済みで、好評を得ている。ラケットは「ノベリア」が9月1日に発売され、10月1日に「レッドシャーク」が投入される。ニッタクは、今後もよりよい環境を求めた安全性の高い商品開発に力を入れる。(片野)